

平成 23 年度 サワラ瀬戸内海系資源回復計画の取組

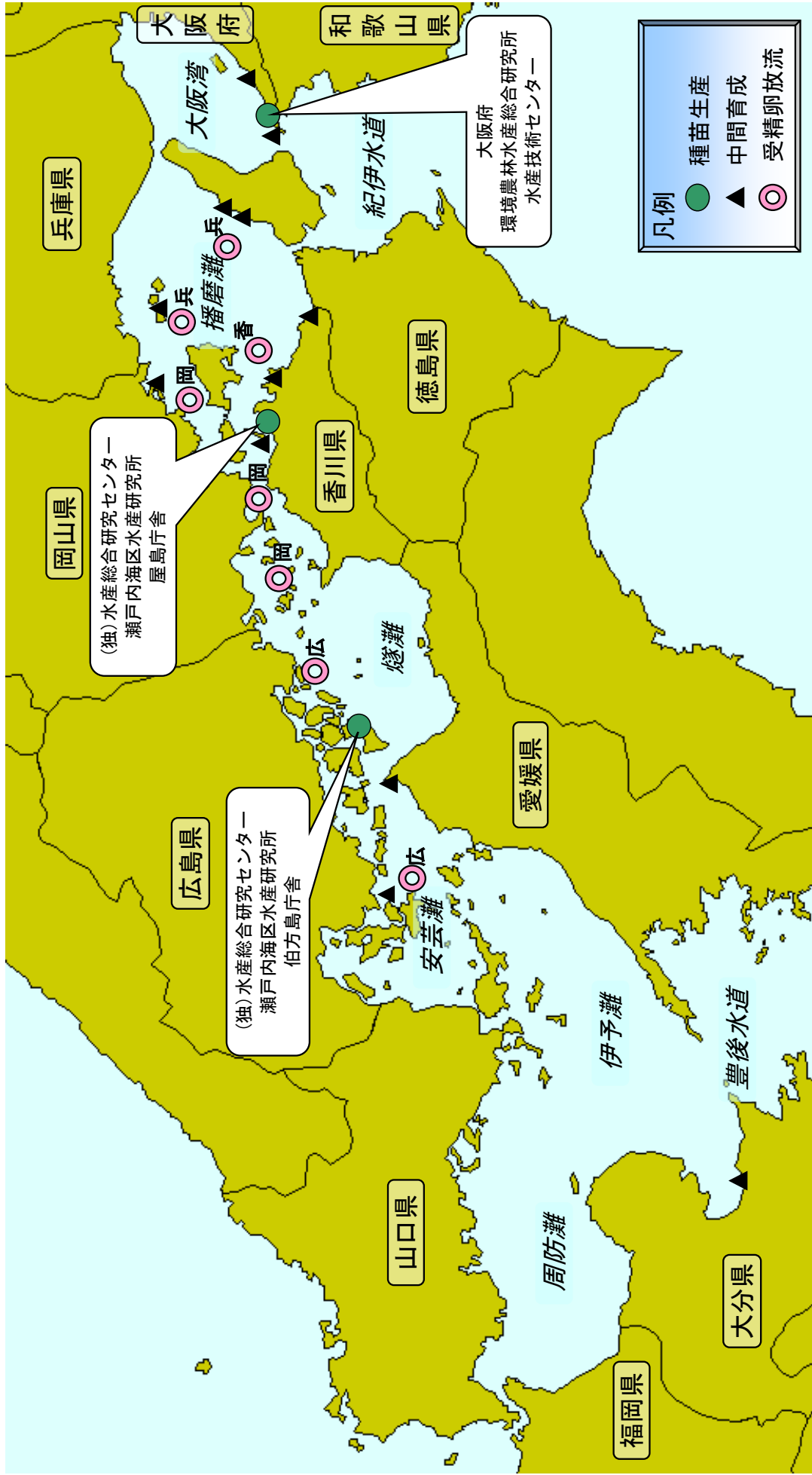
○漁獲努力量削減措置(平成23年度)



※斜線部分は、春漁を規制
 ※さわら流し網の目合い10.6cm以上(瀬戸内海全域共通)

(参考)資源回復等推進支援事業の内容
 大阪、香川、愛媛：休漁漁船活用支援事業

○サワラ種苗生産・中間育成の取組状況(平成23年度)



平成23年度 サワラ種苗生産・中間育成等の取組状況一覧

① 採卵

	月 日	採卵海域	受精卵	使用した親魚	協力漁協等
香川県	5月 9日	播磨灘南西部	60.7万粒	雄 7・雌 6	香川県鯖流し刺網協議会
	10日	播磨灘南西部	36.2万粒	雄 5・雌 3	〃
	11日	播磨灘南西部	16.7万粒	雄 3・雌 3	〃
	25日	播磨灘南西部	51.9万粒	雄 6・雌 3	〃
愛媛県	5月22日	燧灘西部	65.0万粒	雄11・雌 5	河原津漁協
	24日	〃	24.0万粒	雄 6・雌 2	〃
	25日	〃	36.0万粒	雄 3・雌 3	〃

② 種苗生産

	場 所	期 間	生産尾数	平均全長	備考
(独)水産総合センター	瀬戸内海区水産研究所	25日間(5/13～6/ 6)	97,471	40mm	
	屋島庁舎	25日間(5/14～6/ 7)	45,575	34mm	
〃	瀬戸内海区水産研究所 伯方島庁舎	33日間(5/28～6/29)	20,000	48mm	
大阪府	環境農林水産総合研究所 水産技術センター	5/16～			※

※：大阪府水産技術センターにおいては、同一水槽において種苗生産～中間育成をおこなった為、放流尾数のみ記載。

③ 中間育成

	場 所	期 間	受入尾数	平均長	備考(協力漁協等)	
瀬戸内海	合 計		185,470			
東 部	小 計		165,470			
大阪府	阪南市地先 水産技術センター	15日間(6/11～6/25)	22,000	38mm	大阪府漁連サワラ流網漁業管理部会 ※	
	兵庫県	洲本市五色町鳥飼地先	12日間(6/ 6～6/16)	8,671	40mm	五色町漁協
		洲本市五色町都志地先	12日間(6/ 6～6/16)	8,599	40mm	〃
		姫路市家島町地先	12日間(6/ 6～6/13)	12,000	40mm	坊勢漁協
岡山県	備前市日生町地先	15日間(6/6～6/20)	15,191	40mm	日生町漁協	
香川県	さぬき市小田地先	17日間(6/ 7～6/24)	77,466	40mm	(財)香川県水産振興基金	
	高松市女木町地先	13日間(6/ 7～6/20)	15,473	40mm	女木島漁協・香川県鯖流し刺網協議会	
	東かがわ市引田地先	8日間(6/ 7～6/15)	6,070	40mm	引田漁協	
西 部	小 計		20,000			
広島県	呉市音戸町波多見地先	17日間(6/29～7/15)	5,000	48mm	呉芸南水産振興協議会	
愛媛県	今治市大浜地先	23日間(6/29～7/21)	10,000	48mm	大浜漁協・(財)えひめ海づくり基金	
大分県	大分市地先	17日間(6/29～7/15)	5,000	48mm	大分県漁協大分支店	

※：大阪府水産技術センターにおいては、同一水槽において種苗生産～中間育成をおこなった為、放流尾数のみ記載。

④放流

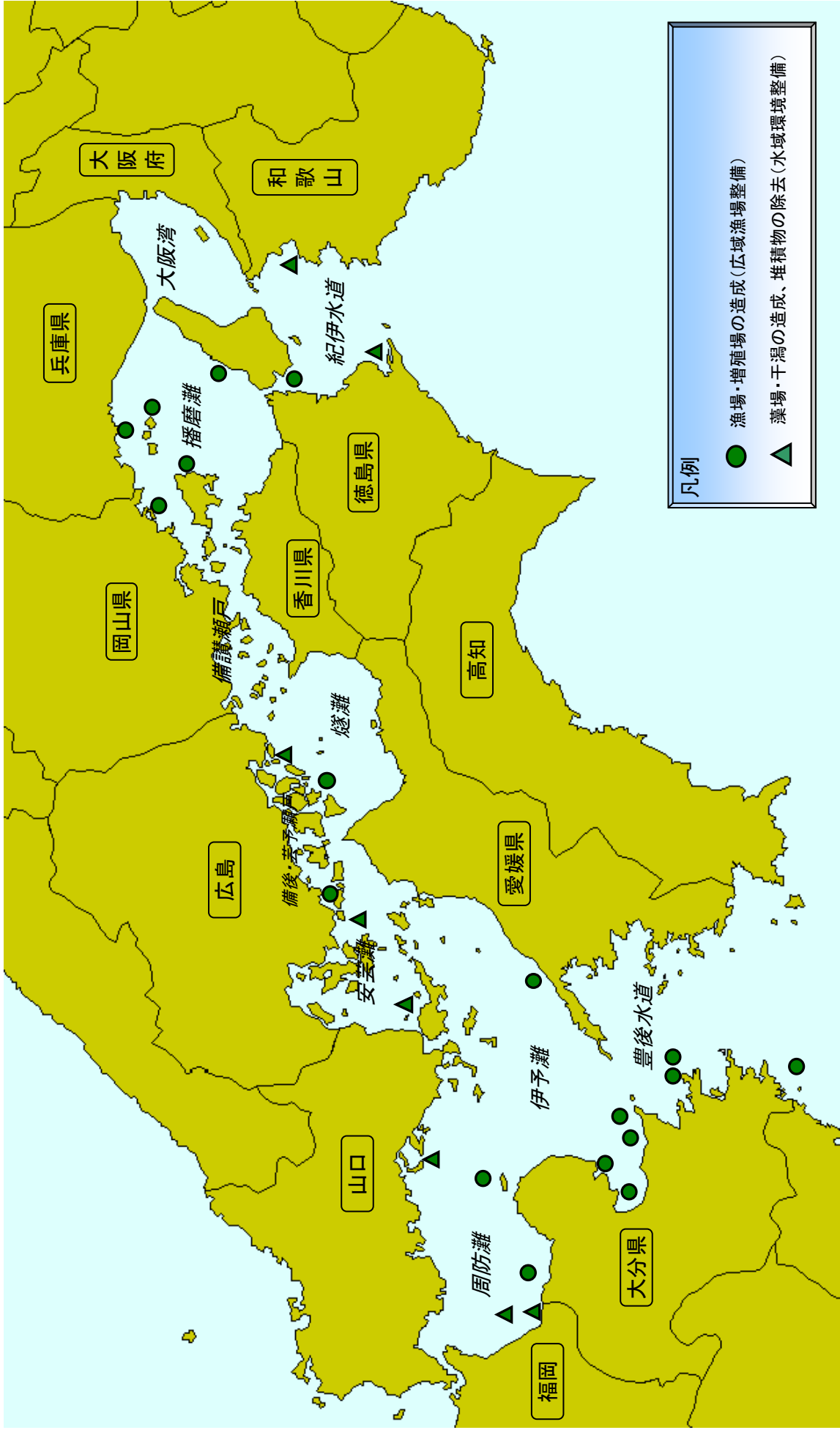
	放流場所	放流月日	放流尾数	平均長	備考（協力漁協等）
瀬戸内海	合計		134,215		
東 部	小 計		126,525		
大阪府	貝塚沖・関空沖	6月25日	16,000	92mm	大阪府漁連サワラ流網漁業管理部会
	泉南郡岬町多奈川谷川地先	6月25日	7,400	93mm	水産技術センター
兵庫県	洲本市五色町鳥飼地先	6月17日	5,705	75mm	五色町漁協
	洲本市五色町都志地先	6月17日	6,475	75mm	〃
	姫路市家島町地先	6月21日	8,757	65mm	坊勢漁協
岡山県	備前市日生町地先	6月20日	9,640	93mm	日生町漁協
香川県	さぬき市小田地先	6月24日	61,735	104mm	(財)香川県水産振興基金
	高松市女木町地先	6月20日	10,623	78mm	女木島漁協・香川県鱈流し網協議会
	東かがわ市引田地先	6月15日	190	60mm	引田漁協
西 部	小 計		7,690		
広島県	呉市音戸町波多見地先	7月15日	110	96mm	呉芸南水産振興協議会
愛媛県	今治市大浜地先	7月21日	4,600	127mm	大浜漁協・(財)えひめ海づくり基金
大分県	大分市地先	7月15日	2,980	125mm	大分県漁協大分支店

⑤受精卵放流

府県	月 日	放流場所	実施漁協等	備考 (放流卵数)
兵庫県	5月 5月15日	播磨灘 播磨灘五色沖	坊勢漁協 五色町漁協	計数せず 5.5万粒
岡山県	5月31日 5月31日 5月30日	小豆島北浦沖 水島灘 備讃瀬戸	朝日漁協 大島美の浜漁協 第一田之浦吹上漁協	9.0万粒 2.5万粒 2.5万粒
広島県	5月21日 5月28日	備後灘 安芸灘	三原市漁協 阿賀漁協	22.0万粒 極わずか
香川県	5月	播磨灘	香川県鱈流し刺網協議会	計数せず

(注) 百の位を四捨五入し、千粒単位で表示した。

○瀬戸内海における広域漁場整備及び水域環境保全の取組（平成23年度）



※水域環境保全については、農山漁村地域整備交付金へ移行した地区も含む。

サワラ放流効果調査実施計画書（岡山県）

1 試験の目的

人工生産したサワラの放流効果及び平成23年天然発生個体群における新規加入量の動向を把握することを目的として、さわら流網を用いて試験操業を行う。

なお、瀬戸内海において、9月1日から11月30日の間に当漁法によりサワラを漁獲することは瀬戸内海広域漁業調整委員会指示により禁止されており、試験操業に使用するさわら流網の網目も10.6cm以下であるため、瀬戸内海広域漁業調整委員会への報告を必要とする。

2 試験漁法 : さわら流網を用いた採捕

3 調査実施機関 : 岡山県農林水産総合センター水産研究所

4 試験の内容

(1) 試験操業の時期等

- ・第1回目 平成23年10月 5日 (予備日 6日)
- ・第2回目 平成23年10月12日 (予備日13日)
- ・第3回目 平成23年10月19日 (予備日20日)
- ・第4回目 平成23年10月26日 (予備日27日)

以上、4日間実施予定 (1隻×4日)

※天候の状況等により、日程に変更が生じる場合があります。

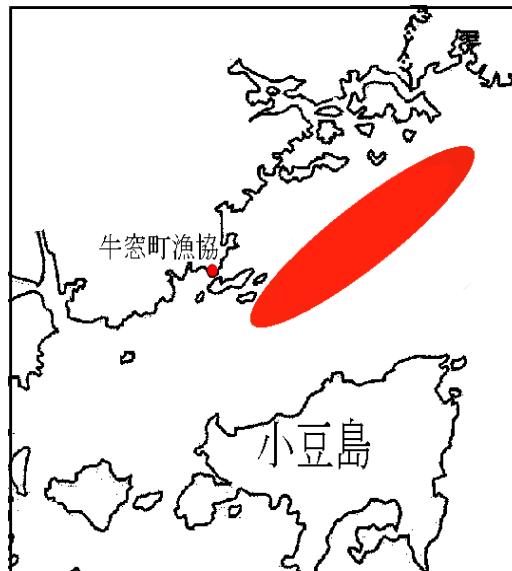
(2) 操業方法 : 各実施日1隻、1回操業時間(概ね17:00~22:00の間)

(3) 調査協力者 : 牛窓町漁協所属

(4) 使用漁船 : 9.1トン

(5) 網の目合い : 2.7寸 (8.2cm)

(6) 調査予定海域 : 黄島沖以東の岡山県海面



(7) 担当者及び連絡先

- ・岡山県瀬戸内市牛窓町鹿忍6641-6 (TEL : 0869-34-3074)
岡山県農林水産総合センター水産研究所 小見山
- ・岡山県岡山市北区内山下2-4-6 (TEL : 086-226-7446 直通)
岡山県農林水産部水産課振興班 飯野

サワラ放流効果調査実施計画書

1 試験の目的

資源評価調査として、平成 23 年発生群のさわら新規加入量の動向を把握するため、さわら流しさし網を用いた採捕を行う。

播磨灘での当該漁法による操業は、瀬戸内海広域漁業調整委員会指示により 9 月 1 日から 11 月 30 日の間は、さわらを目的とした操業が禁止されており、さわら流しさし網に使用する網目は 10.6 センチ以上となっている。

このため、瀬戸内海広域漁業調整委員会への報告を必要とする。

2 試験漁法

さわら流しさし網を用いた採捕

3 調査実施機関

香川県水産試験場

4 試験の内容

(1) 試験操業の時期と回数

平成 23 年 10 月 1 日から平成 23 年 10 月 31 日の間に、3 回実施する。

- ・操業予定日 平成 23 年 10 月 13 日（予備日 平成 23 年 10 月 14 日）
平成 23 年 10 月 20 日（予備日 平成 23 年 10 月 21 日）
平成 23 年 10 月 27 日（予備日 平成 23 年 10 月 28 日）

(2) 調査協力者

鴨庄漁協所属

(3) 使用漁船

4.9 トン

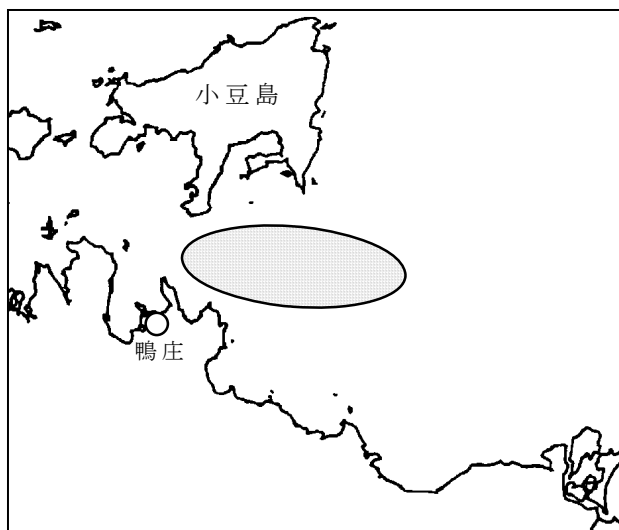
4.85 トン

(4) 網の目合い

- ・2.7 寸 (8.2cm) 15 反
- ・2.7 寸 (8.2cm) 15 反

(5) 調査予定海域

地蔵崎と大串崎を結んだ線以東の香川県海面



調査予定海域

サワラ秋漁実態調査実施計画書

1 試験の目的

平成14年に資源回復計画を策定して以来、平成23年度は、第2期の資源回復計画の最終年となる。さらに、資源管理・漁業所得補償制度による各県独自に資源管理指針を作成し、指針に基づく資源管理計画を漁業者自ら作成し資源管理を実践することとなる。

そこで、資源管理計画策定に向け、秋漁を再開した場合のサワラ資源に対する漁獲圧の状況を確認し、今後の資源管理方策検討のための基礎データを蓄積するため、さわら流しさし網を用いた採捕を行う。

なお、播磨灘・備讃瀬戸海域での当該漁法については、瀬戸内海広域漁業調整委員会指示により9月1日から11月30日の間はサワラを目的とした操業が禁止されており、瀬戸内海広域漁業調整委員会に対し、調査計画及び結果の報告が必要である。

2 試験漁法

さわら流しさし網を用いた採捕

3 調査実施機関

香川県水産試験場

4 試験の内容

(1) 試験操業の実施日

平成23年10月及び11月中に月2回実施予定

(2隻×4日×2回=延べ16隻)

播磨灘	:10月8日(土)	[予備日 同月9日(日)]
	10月18日(火)	[予備日 同月19日(水)]
	11月1日(火)	[予備日 同月2日(水)]
	11月15日(火)	[予備日 同月16日(水)]
備讃瀬戸	:10月17日(月)	[予備日 同月19日(水)]
	10月23日(日)	[予備日 同月24日(月)]
	11月7日(月)	[予備日 同月8日(火)]
	11月17日(木)	[予備日 同月18日(金)]

(2) 調査協力者及び使用漁船

さわら流しさし網漁船 各海域2隻

播磨灘	: 四海漁協所属
	4.9ト
	内海町漁協所属
	8.5ト
備讃瀬戸	: 坂出市漁協所属
	5.7ト
	丸亀市漁協所属
	2.5ト

(3) 操業方法

各実施日 2 隻、1 回の操業は概ね 17 時から 22 時

1 隻につき、目合 10.6cm(3.5 寸)の網

播磨灘 : 15 反を使用

備讃瀬戸 : 620 メートルを使用

(4) 調査予定海域

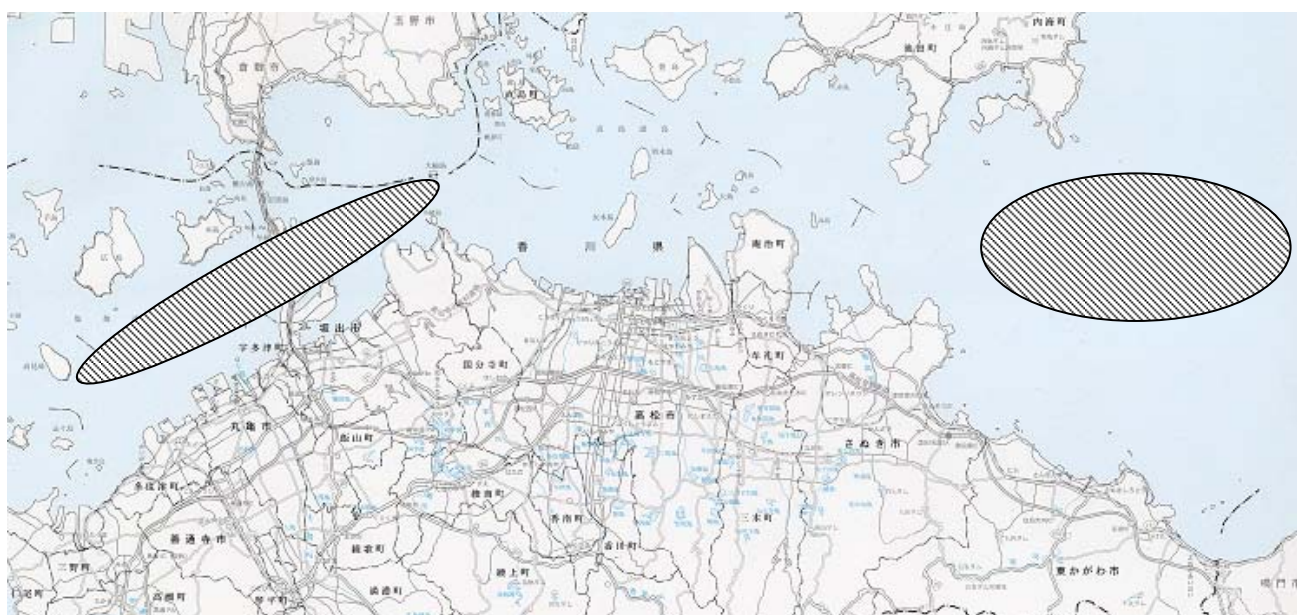
播磨灘 : 地蔵埼と大串埼を結んだ線以東の香川県海面

備讃瀬戸 : 高見島南東の瀬から大槌島・小槌島を結んだ線以西の香川県海面

(5) その他

香川県知事による特別採捕許可により実施

調査当日は、水産課・水産試験場、県漁連職員等が乗船



試験操業予定海域

平成24年TAE管理期間・隻日数（案）

1. サワラ

(1) さわら流し網（瀬戸内海）

府県名	平成23年TAE		平成24年TAE（案）		備 考
	期 間	隻 日 数	期 間	隻 日 数	
大阪府	9/1～11/30	5,135	9/1～11/30	5,135	
兵庫県	4/20～ 6/15	3,140	4/20～ 6/15	3,140	
岡山県	4/20～ 6/15	6,705	4/20～ 6/15	6,705	
広島県	4/20～ 6/20	5,813	4/20～ 6/20	5,813	
山口県	6/16～ 7/31 9/1～11/30	6,787 13,455	6/16～ 7/31 9/1～11/30	6,787 13,455	
徳島県	4/11～ 6/15	1,736	4/11～ 6/15	1,736	
香川県	4/20～ 6/15	10,440	4/20～ 6/15	10,440	
愛媛県	4/1～ 6/30 9/1～11/30	16,590 5,880	4/1～ 6/30 9/1～11/30	16,590 5,880	
福岡県	9/1～12/31	1,440	9/1～12/31	1,440	
大分県	9/1～12/31	13,500	9/1～12/31	13,500	

(2) はなつぎ網、さごし巾着網、さわら船曳網

府県名	平成23年TAE		平成24年TAE（案）		備 考
	期 間	隻 日 数	期 間	隻 日 数	
兵庫県	5/6～ 6/15	2,020	5/6～ 6/15	2,020	はなつぎ網
岡山県	5/1～ 6/15	74	5/1～ 6/15	74	さわら船曳網
広島県	6/1～ 8/31	1,288	6/1～ 8/31	1,288	さごし巾着網

(3) さわら流し網（宇和海）

府県名	平成23年TAE		平成24年TAE（案）		備 考
	期 間	隻 日 数	期 間	隻 日 数	
愛媛県	10/1～12/31	7,490	10/1～12/31	7,490	さごし・めじか流し網含む